

毎月19日は「食育の日」です！

盛岡市では、平成25年1月に第2次盛岡市食育推進計画を策定し推進しています。

平成21年9月には、毎年6月と10月が「もりおか食育月間」、毎月19日を「食育の日」と制定しています。みなさんでもできるところから取り組みましょう。

今月は、盛岡市内の小・中学校で取組む「**全国学校給食週間**」について、お知らせします。

全国学校給食週間とは？？



日本の学校給食は明治22年に山形県鶴岡市で始まり、全国へ広がりました。

しかし、第二次世界大戦により中断され、終戦後の日本は、食糧や衣糧をはじめとする生活必需品を手に入れることが大変でした。食物が不足したことにより、子どもたちの栄養状態はさらに悪化しました。

日本の子どもたちの様子を知り、ラウという海外の団体やユニセフ（国際連合児童基金）など、世界各国から支援の食糧が届けられ、学校給食は再開しました。

盛岡市では昭和22年にラウ物資配給による脱脂粉乳給食が開始されました。その後、昭和24年にはユニセフ給食指定校に大慈寺小学校が選定され、その後、市内の小学校へ学校給食が広がりました。

全国学校給食週間は、世界中の人々の温かい心で学校給食が再開されることを記念する行事です。

「あの頃の…給食」

食卓の移りかわり



穀類中心でたんぱく質が不足していた。

学校給食の移りかわり



・脱脂粉乳が飲まれていた
コッペパン、ミルク（脱脂粉乳）、
鯨肉の竜田揚げ、せんきゃべツ、
ジャム【昭和30年】

昭和30年代

昭和40～50年代



食事内容が多様化した。



・ソフトめんが導入される
ミートスパゲッティ、牛乳、フレ
ンチサラダ、プリン【昭和44年】



・米飯給食が導入される
ごはん、牛乳、筑前煮、ヨーグ
ルトサラダ、チーズ【昭和51年】

現代



豊かになった私たちの食事。



・選択給食や外国の料理
バイキング（5組を1セット）
(1) おにぎり、小型パン
(2) 鶏の香味焼き、ゆで卵、え
びのから揚げ
(3) にんじんのグラッセ、ほう
れんそうのビーナッツあ
え、昆布とこんにゃくの煮
物、ミニトマト
(4) 粉ふきいも、さつまいもの
から揚げ
(5) 果物（メロン、パイナップ
ル）、ゼリー、牛乳

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★
★ 1月24日～30日まで ★
★ の間、各時代の背景を参 ★
★ 考に盛岡市学校栄養士会 ★
★ が考えた「給食のあゆ ★
★ み」献立を各学校で実施 ★
★ します。是非、お子さん ★
★ から食べた感想を聞いて ★
★ みてください。 ★
★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

文部科学省

食生活学習教材（中学生用）より